

題目	氏名	年	月	号	合本巻数	合本頁数
茅沼アイヌ竪穴遺跡発掘報告（予報）	片山 茂	1952	4	4	1	25
東釧路貝塚について	片岡新助	1952	4	4	1	32
モシリヤチャシコツ－史蹟名勝天然記念物指定	片岡新助	1952	7	7	1	49
東釧路貝塚の発掘とその沿革	安倍寛次	1952	8	8	1	58
東釧路遺跡の土器	林 欽吾	1952	8	8	1	59
鶴ヶ岱の竪穴郡	片岡新助	1952	11	11	1	86
東釧路貝塚及び春採チャン付近から南方の海岸に多産する貝類を発見	安倍寛次	1953	4	16	1	124
東釧路貝塚出土の一貝殻について	佐藤直太郎	1953	4	16	1	125
釧路地方出土土器の研究	山本正夫	1953	7	19	1	147
釧路付近の貝塚と骨塚	河野広道	1953	8	20	1	154
釧路の土器文化	林 欽吾	1953	9	21	1	163
釧路及塘路出土のオホーツク式土器について	河野広道	1953	9	21	1	167
釧路国床丹の骨塚	片岡新助	1954	3	27	2	22
押型文土器	大場利夫	1955	3	39	2	114
トリトウシ貝塚とリタツコブチャシコツの踏査	佐藤直太郎	1957	8	68	3	159
釧路市幣舞出土の一土器について	澤 四郎	1958	5	77	4	18
南千島発見の押型文土器資料について	澤 四郎	1958	10	82	4	42
東釧路貝塚付近の道路工事に伴う調査概要	澤 四郎	1958	11	83	4	46
琵琶瀬の先住民の遺跡	佐藤直太郎	1958	11	83	4	50
釧路市出土のツルハシ型土器	河野広道	1958	12	84	4	52
川上郡標茶町で発見されたブレイド・コア	松下 亘	1958	12	84	4	53
釧路村に於けるチャシコツについて	佐藤直太郎	1958	12	84	4	54
釧路村に於けるチャシコツについて（2）	佐藤直太郎	1959	1	85	4	56
東釧路貝塚の発掘経過について	安倍寛次	1959	2	86	4	64
東釧路貝塚付近の道路工事に伴う調査概要	澤 四郎	1959	2	86	4	67
東釧路貝塚地域から発見された鋸歯形石器につ	片岡新助	1959	2	86	4	68
縄文式土器について	澤 四郎	1959	3	87	4	78
川上郡標茶町で採集した1土器片と絡縄体圧痕文について	松下 亘	1959	4	89	4	88
釧路村達古武沼周辺の遺跡探訪記	阿部伸一・三善瞭・澤四郎	1959	5	89	4	93
釧路市武佐遺跡について	三善瞭・阿部伸一	1959	8	92	4	115
シタコロベで土器を発見した話	泉靖一	1959	9	93	4	120
第1回市内遺跡調査覚書－益浦、興津、桂恋方面－	澤 四郎	1959	9	93	4	121
静内町田原遺跡の土器について	藤本英夫	1959	9	93	4	123
乙部（オトンベ）のチャシコツ	佐藤直太郎	1959	10	94	4	129
幣舞出土の土器	澤 四郎	1959	10	94	4	133
浦幌式土器の下層に発見された平底土器	松下 亘	1960	1	97	4	151
釧路市内に於ける失われたる先住民族の遺跡の話（1）	佐藤直太郎	1960	1	97	4	155
釧路市内に於ける失われたる先住民族の遺跡の話（2）	佐藤直太郎	1960	2	98	4	159
釧路市内に於ける失われたる先住民族の遺跡の話（3）	佐藤直太郎	1960	3	99	4	167
網走付近の東釧路式土器について	近藤忠	1960	3	99	4	171
押型文土器寸感	澤 四郎	1960	3	99	4	172
釧路市内に於ける失われたる先住民族の遺跡の話（4）	佐藤直太郎	1960	4	100	4	176
釧路市内に於ける失われたる先住民族の遺跡の話（5）	佐藤直太郎	1960	5	101	5	2
釧路市内に於ける失われたる先住民族の遺跡の話（6）	佐藤直太郎	1960	6	102	5	12
釧路市内に於ける失われたる先住民族の遺跡の話（7）	佐藤直太郎	1960	7	103	5	20
阿寒郡鶴居村の先史時代の遺跡	澤 四郎・及川武信・鈴木徳一・横平 弘	1960	8	104	5	28

題目	氏名	年	月	号	合本巻数	合本頁数
釧路市内に於ける失われたる先住民族の遺跡の話 (8)	佐藤直太郎	1960	8	104	5	31
新たに発見された天寧貝塚	澤 四郎	1960	9	105	5	38
釧路市内に於ける失われたる先住民族の遺跡の話 (9)	佐藤直太郎	1960	9	105	5	39
釧路市内に於ける失われたる先住民族の遺跡の話 (10)	佐藤直太郎	1960	10	106	5	44
釧路市内に於ける失われたる先住民族の遺跡の話 (完)	佐藤直太郎	1960	12	108	5	62
日高の墳墓遺跡とその実測についての一つの試案	藤本英夫	1961	2	110	5	78
北海道先史人類学管見	山口 敏	1961	4	112	5	89
貝塚の貝類相から見た北海道地方の縄文時代早期の年代	江坂輝弥	1961	6	114	5	107
釧路市の文化財	三島修雄・黒滝啓洋	1961	9	117	5	125
厚岸町筑紫恋のチャシと貝塚	岡田宏明・岡田淳子	1961	9	117	5	129
大楽毛付近の遺跡	平塚翼次	1961	11	119	5	144
東釧路貝塚発見の住居址	澤 四郎	1962	2	122	6	9
モシリヤチャシコツの話 (1)	佐藤直太郎	1962	2	122	6	10
東釧路貝塚発見の墓墳	澤 四郎	1962	3	123	6	17
厚岸郡厚岸町オカレンポーシ出土の石刃鏃	桑原 護	1962	3	123	6	23
住吉町で発見された石器	澤 四郎	1962	3	123	6	23
モシリヤチャシコツの話 (2)	佐藤直太郎	1962	4	124	6	26
縄文早期沼尻式土器 (仮称) 釧路市沼尻出土	澤 四郎	1962	5	125	6	33
沼尻式土器のまとめ	澤 四郎	1962	6	126	6	47
爪形文土器発見	澤 四郎	1962	6	126	6	48
モシリヤチャシコツの話 (3)	佐藤直太郎	1962	7	127	6	53
石錘について	澤 四郎	1962	7	127	6	55
石錘についてのひとつの記憶	沖野留吉	1962	7	127	6	56
東釧路Ⅲ式土器 (1)	澤 四郎	1962	8	128	6	64
市内の国及び道指定の史跡解説	澤 四郎	1962	10	130・131・132	6	93
遺跡における骨の取扱いについて	山口 敏	1963	1	133	6	96
東釧路Ⅲ式土器 (2)	澤 四郎	1963	1	133	6	97
モシリヤチャシコツの話	佐藤直太郎	1963	1	133	6	101
春採湖周辺の遺跡	佐藤直太郎	1963	3	134・135	6	109
伊達山遺跡調査の意義	野村 崇	1963	5	137	6	134
石柁の新資料について	本田栄作・藤村久和	1963	6	138	6	143
屈斜路湖畔の丸山遺跡を訪ねて	富水慶一	1963	11	142・143	6	168
釧路村細岡出土の石刃鏃	澤 四郎	1963	11	142・143	6	170
釧路村トンネル出土の一土器片について	澤 四郎	1963	12	144	6	174
釧路市大楽毛出土の縄文早期の土製品	澤 四郎	1964	1	145	7	2
塘路湖辺に於いて見つけた遺物	渡辺俊克	1964	1	145	7	6
郷土史教育と考古学	岩崎隆人	1964	4	148	7	25
釧路地方の先史時代概観	澤 四郎	1964	5	149	7	34
栗沢町加茂川遺跡の打製石器	宇田川洋	1964	5	149	7	36
釧路地方の埋蔵文化財破損の現状	澤 四郎	1964	5	149	7	37
大楽毛遺跡の発掘	澤 四郎	1964	7	150	7	45
大楽毛遺跡の発掘に参加して	村田憲一	1964	9	151・152	7	59
釧路地方の埋蔵文化財破損の現状 (2)	澤 四郎	1964	10	153	7	71
東釧路貝塚の危機	澤 四郎	1964	12	154・155	7	78
釧路地方の埋蔵文化財破損の現状 (3)	澤 四郎	1964	12	154・155	7	79
白糠町で発見されたブレイド	富水慶一	1965	7	160・161・162	7	114
十勝郡浦幌町幾船世出土の土器	佐々木力夫	1965	7	160・161・162	7	115
釧路市の遺跡保存問題について	若山公一	1965	7	160・161・162	7	121
石狩郡当別町伊達山遺跡(第Ⅱ地点)の資料	岩崎隆人	1965	10	163・164・165	7	137
野付半島周辺の遺跡踏査報告	澤 四郎	1965	10	163・164・165	7	140
北海道東北部紀行 (抜萃)	清野謙次	1965	12	166・167	7	162
東釧路貝塚発掘日誌 (抜萃)	岩崎隆人・宇田川洋・河野本道・澤 四郎	1966	6	171・172・173	8	9

題目	氏名	年	月	号	合本巻数	合本頁数
東釧路貝塚人骨	山口 敏・山野秀二	1966	6	171・172・173	8	16
釧路市の史蹟概説	河野常吉	1966	9	174・175・176	8	39
大楽毛遺跡出土の土製滑車形耳飾	澤 四郎	1966	10	177	8	46
釧路地方の先史時代の貝塚及び骨塚 (1)	澤 四郎	1966	12	178・179	8	54
コッタロ遺跡	豊原熙司	1967	6	183・184・185	8	69
厚岸郡厚岸町床潭貝塚出土の骨角器	西 幸隆	1967	6	183・184・185	8	70
きんきゅうはくつ	澤 四郎	1967	9	186・187・188	8	81
擦文文化はアイヌ文化である	佐藤直太郎	1967	9	186・187・188	8	82
所謂北筒式土器の新資料	豊原熙司	1967	9	186・187・188	8	83
郷土の足あと (1)	佐藤直太郎	1967	9	186・187・188	8	89
釧路村における埋蔵文化財破損の現状	澤 四郎	1968	7	193	9	9
標茶町多和第 1 地点出土の石刃鏃	桶坂周一・豊原熙司	1968	12	195	9	47
川上郡標茶町植田農場出土の遺物	豊原熙司・西 幸隆	1969	6	199	9	98
石刃鏃の新資料	西 幸隆	1969	7	200	9	106
沼尻式土器の新発見地	山崎 哲	1969	7	200	10	114
所謂テキの新資料2例とその機能的差異	金盛憲夫	1970	2	202	10	14
釧路村細岡出土の北大式土器	尾大沼忠春	1970	5	204	10	32
春採湖畔発見の大形石錘	山本文男	1970	5	204	10	33
東釧路IV式土器の新資料	飯島一雄・豊原熙司	1970	7	205	10	45
釧路市武佐出土の遺物について	土橋英二・山本文男	1970	7	205	10	46
トンネルで沼尻式土器発見	小西雅徳	1970	7	205	10	47
釧路村達古武湖畔出土の両頭石槍	西 幸隆	1970	9	206	10	58
釧路地方のオホーツク式土器について	西 幸隆	1970	11	207	10	65
厚岸町末広遺跡について	澤 四郎	1970	11	207	10	69
昨年秋におこなわれた東釧路遺跡第 I 地点	澤 四郎	1971	3	209	10	86
東釧路遺跡第 I 地点 (東釧路貝塚) の発掘 - 昭和45年 -	澤 四郎・西 幸隆・山崎 哲・山本文男・松田 猛	1971	3	209	10	87
東釧路遺跡第 I 地点の沼尻式土器	山本文男	1971	5	210	10	101
久著路林道出土の北筒式土器	豊原熙司	1971	5	210	10	102
東釧路遺跡第 I 地点 (東釧路貝塚) の発掘 - 昭和46年 -	澤 四郎・橋本正雄・山崎 哲・山本文男・松田 猛	1971	9	212	10	124
鶴居村キラコタン崎付近の遺跡踏査報告	澤 四郎	1971	12	213	10	139
別保川鉄橋付近の竪穴分布調査	山本文男	1971	12	213	10	143
釧路市紫雲台遺跡	山本文男	1972	1	214	11	7
鶴居村宮島崎踏査報告	澤 四郎・橋本正雄	1972	1	214	11	8
新たに発見された釧路村遠矢の貝塚	澤 四郎	1972	7	217	11	44
北斗地区の遺跡の地形測量	澤 四郎	1972	7	217	11	45
釧路湿原総合調査中間報告 - シラルトロ沼 - VIII 先史	岡崎由夫・豊原熙司・西 幸隆・澤 四郎	1972	9	218	11	59
温根内付近の遺跡踏査	岡崎由夫・澤 四郎・豊原熙司・山本文男	1973	1	220	11	79
鶴居村中幌呂出土の石器について	西 幸隆	1973	3	221	11	88
釧路市緑ヶ岡遺跡の追加資料	澤 四郎	1973	3	221	11	89
炭化した屋根材 (縄文中期)	西 幸隆	1973	9	224	11	120
八重君の興奮	西 幸隆	1974	3	227	12	23
宅地造成とトマンベツ遺跡の現状	豊原熙司	1974	5	228	12	33
釧路市緑ヶ岡出土の星兜残欠	山岸素夫	1974	7	229	12	39
星兜の謎	澤 四郎	1974	7	229	12	47
釧路市内遺跡現状踏査		1974	7	229	12	48
チャシ	澤 四郎	1974	9	230	12	59
釧路敵島神社裏の遺跡	山本文男	1974	11	231	12	64
下田ノ沢遺跡	澤 四郎	1975	7	235	12	119
チャシの柱穴 - フシココタンの場合 -	西 幸隆	1975	11	236	12	129
三津浦遺跡の発掘調査		1975	11	236	12	130
貝塚町1丁目遺跡出土の有舌尖頭器	畑 宏明	1976	1	237	12	142
遺跡の分布調査	西 幸隆	1976	5	239	12	169
東釧路遺跡第 II 地点	西 幸隆	1976	9	240・241	12	193

題目	氏名	年	月	号	合本巻数	合本頁数
北海道釧路村昆布森中学校裏遺跡の調査	澤 四郎・山本文男・高橋和樹・山内真澄・永田	1976	11	242	12	197
チャシの機能	澤 四郎	1976	11	242	12	205
フシココタンの遺跡	西 幸隆	1976	11	242	12	205
北海道弟子屈町矢沢遺跡－サンパコタンチャシコツの調査	永田均・松田猛・澤四郎	1977	1	243	13	6
阿寒町の埋蔵文化財分布調査記－西高台、下仁々志別、紀の丘、下徹別－	山本文男・澤四郎	1977	3	244	13	21
北斗遺跡の形成に関する分析	宇田川洋	1977	7	246	13	39
史跡「北斗遺跡」に至るまで	澤 四郎	1977	7	246	13	46
標茶町馬市場遺跡出土の遺物	澤 四郎	1977	9	247	13	51
海岸台地の遺跡	澤 四郎	1977	9	247	13	59
1977年の発掘調査	松田 猛	1977	11	248	13	71
発掘後の作業	澤 四郎	1977	11	248	13	71
興津遺跡出土の人骨	高山 博	1978	3	250	13	89
リータツコブチャシ跡	松田 猛	1978	5	251	13	107
幻の大貝塚	澤 四郎	1978	5	251	13	107
山花のチャシ	西 幸隆	1978	7	252	13	119
興津遺跡の第3次調査終る	松田 猛	1978	9	253	13	131
廃校と第一高校考古学部	西 幸隆	1978	9	253	13	131
白糠・音別両町のバシクル沼総合調査中間報告 II 白糠・音別両町の遺跡	澤 四郎・西 幸隆	1979	1	255	14	9
遺跡探訪会	松田 猛	1979	5	257	14	26
根室半島総合調査中間報告－道東海岸線総合調査より－根室・厚岸間の遺跡分布調査	松田猛・西幸隆・澤四郎	1979	7	258	14	42
墓	松田 猛	1979	9	259	14	59
石刃石核の残欠	西 幸隆	1979	9	259	14	59
根室半島総合調査中間報告－道東海岸線総合調査より－根室半島の遺跡踏査報告	松田猛・西幸隆・澤四郎・北溝保男	1980	1	261	14	79
親子遺跡探訪会	西 幸隆	1980	5	263	14	115
近隣町村の発掘	松田 猛	1980	7	264	14	127
チャランケチャシコツ	西 幸隆	1980	9	265	14	129
遺跡紹介 厚岸町門静貝塚	西 幸隆	1980	9	265	14	134
苫多48号遺跡	西 幸隆	1980	9	265	14	138
発掘調査の昨今	松田 猛	1980	9	265	14	138
釧路市春採台地竪穴郡の調査	澤四郎・西幸隆・松田猛	1981	1	267	15	3
阿寒町の調査	松田 猛	1981	1	267	15	11
縄文人の技術と体験	西 幸隆	1981	5	269	15	35
阿寒町の遺跡分布調査	澤四郎・西幸隆・松田猛	1981	7	270	15	39
考古学と博物館の役割	小高律雄	1981	9	271	15	50
無題	近藤義郎	1981	11	272	15	62
国指定史跡 東釧路の貝塚	西 幸隆	1981	11	272	15	62
北斗遺跡の伝説	澤 四郎	1977	7	246	13	47
下仁々志別竪穴群	松田 猛	1981	11	272	15	71
釧路市桂恋フシココタン出土の壺形土器について	西 幸隆	1982	3	274	15	87
釧路考古学研究会	西 幸隆	1982	3	274	15	95
釧路町テネル第1地点出土の遺物	小西雅徳	1983	9	283	16	51
釧路市立博物館開館記念特別講演 飛鳥発掘	坪井清足	1984	1	285	16	78
音別町ノト岬遺跡の発掘調査	山本文男	1984	1	285	16	83
厚岸郡厚岸町サツベツ付近の遺跡踏査	加藤春雄・松田 猛・西幸隆	1984	10	288	16	118
遺跡の分布調査	松田 猛	1984	12	290	16	143
史脊国泰寺－国泰寺の改築経過と位置及び規模について－	西 幸隆	1985	9	295	17	51
釧路市武佐川周辺の遺跡	松田 猛・加藤春雄	1985	9	295	17	58
竪穴群とサケの「ほり場」	西 幸隆	1985	9	295	17	59
釧路市立博物館開館3周年記念特別講演 日本文化の起源 I－はじめに野生の思考ありき－	小林達雄	1987	3	304	18	21

題目	氏名	年	月	号	合本巻数	合本頁数
釧路市立博物館開館3周年記念特別講演 日本文化の起源Ⅱ－はじめに野生の思考ありき－	小林達雄	1987	5	305	18	27
釧路市材木町5遺跡の発掘調査	松田 猛	1989	3	316	19	21
釧路市湿原から産出した沖積層貝化石	山代淳一	1990	3	322	19	92
厚岸郡厚岸町別寒辺牛川流域及び糸魚沢地区の遺跡踏査	武永 真・小林吉男・西幸隆	1991	3	328	20	15
釧路市桂恋4遺跡の調査	松田 猛	1992	5	335	20	99
釧路市内で調査された遺跡（1996年度）	石川 朗	1997	1	356	22	93
釧路川水系の遺跡1.－二ツ山遺跡第1地点（標茶町）－	豊原照司	2000	5	369	23	3
釧路川水系の遺跡2.－二ツ山遺跡第1地点（標茶町）－	豊原照司	2000	11	371	23	3
釧路川水系の遺跡3.－コッタロ遺跡群（標茶町）	豊原照司	2001	2	372	23	3
展示室から14. 2階展示室「縄文晩期の土器」	石川朗	2001	5	373	24	11
釧路川水系の遺跡4.－開運町遺跡（標茶町）	豊原照司	2001	11	375	24	3
釧路川水系の遺跡5.－飯島遺跡（標茶町）－	豊原照司	2002	3	376	24	3
展示室から15. 2階展示室「オシヨロツコ型細石刃核」	石川 朗	2002	3	376	24	10
釧路川水系の遺跡6.－茅沼遺跡群（標茶町）その1－	豊原照司	2002	6	377	24	3
展示室から16. 2階展示室「刃部有溝石斧」	石川 朗	2002	6	377	24	10
釧路川水系の遺跡7.－茅沼遺跡群（標茶町）その2－	豊原照司	2002	9	378	24	3
釧路川水系の遺跡8.－トブー遺跡（標茶町）その1－	豊原照司	2003	1	379	24	3
北海道東部海岸で採集した打ち上げ貝について	山代淳一	2003	1	379	24	8
釧路川水系の遺跡9.－トブー遺跡（標茶町）その2－	豊原照司	2003	3	380	24	3
釧路川水系の遺跡10.－黒曜石の原産地についてのメモ その1－	豊原照司	2003	5	381	24	3
釧路川水系の遺跡11.－黒曜石の原産地についてのメモ その2－	豊原照司	2003	8	382	24	3
厚岸町内貝塚遺跡の再確認調査－80年の時を越えて－	高山 博・櫻井準也・古田幹・朽木 量・西 幸隆・加藤春雄・熊崎農夫	2004	5	385		
釧路川水系の遺跡12.－中流域のチャシ その1	豊原照司	2004	8	386		
釧路川水系の遺跡13.－中流域のチャシ その2	豊原照司	2004	12	387		
釧路川水系の遺跡14.－中流域のチャシ その3	豊原照司	2005	3	388		
釧路川水系の遺跡15.－中流域の送り場（標茶町）その1－	豊原照司	2005	8	390		
釧路川水系の遺跡16.－中流域の送り場（標茶町）その2－	豊原照司	2005	11	391		
釧路川水系の遺跡17.－中流域の送り場（標茶町）その3－	豊原照司	2006	3	392		
釧路川水系の遺跡18.－中流域の送り場（標茶町）その4－	豊原照司	2006	5	393		
釧路川水系の遺跡19.－中流域の送り場（標茶町）その5－	豊原照司	2006	8	394		
釧路川水系の遺跡20.－中流域の送り場（標茶町）その6－	豊原照司	2006	12	395		
クローズアップ 埋蔵文化財調査センター収蔵資料より 釧路市緑ヶ岡遺跡出土の骨角器について	石川 朗	2007	3	396		
釧路川水系の遺跡21.－中流域の送り場とチャシの補足（標茶町）－	豊原照司	2007	6	397		
釧路川水系の遺跡22.－細岡周辺の遺跡（釧路町）その1－	豊原照司	2008	3	399		

題目	氏名	年	月	号	合本巻数	合本頁数
厚岸町内貝塚遺跡の調査 1.厚岸町別寒辺牛川下流の貝塚遺跡	高山 博・西 幸隆・櫻井 準也・安藤広道・朽木 量・加藤春雄・熊崎農夫	2009	11	403		
釧路市における地震・津波痕跡	澤田恭平	2012	3	409		
企画展「東奔西走-僕らの発掘物語-」記念講演会 高校生による遺跡の調査研究について	畑 宏明	2013	3	411		
花矢	松田 猛	2013	9	412		
新得町上佐幌出土の土器について	澤田恭平	2014	9	414		
東釧路遺跡・北斗遺跡出土の石製装身具	石川 朗・水ノ江和同・大坪志子	2017	3	419		
釧路市幣舞遺跡出土亀ヶ岡式土器の胎土中に含まれる海綿骨針の意義（予察）	飯島義雄・金子 稔・野村正弘・石川博行・澤田恭平・横山英介	2017	9	420		
釧路村天寧自衛隊入口（崖）採集の遺物について	石川朗・澤田恭平	2018	3	421		
火山ガラス分析による道東出土の亀ヶ岡系土器・晩期在地系土器の製作地推定	関根達人・近藤美左紀・柴 正敏	2018	9	422		
浜中町、白糠町収蔵の考古資料について	石川 朗	2019	3	423		
米内利明氏収集資料について	石川 朗・澤田恭平	2019	9	424		
まちなか企画展「くしろの文様」を終えて	澤田恭平	2021	9	428		
北海道を中心とするラッコの出土状況について	畠中 翼	2023	9	432		
北の縄文、釧路の縄文。	澤田恭平	2024	3	433		